

前田委員（自民議連）

令和4年3月9日

教育長答弁実録

（教育委員会）

（問）子供の自律を促す取組に対する教育長の見解について
子供の自律の重要性に関する教育長の所見を伺う。

（答）

本県では、変化の激しい社会の中で、生涯にわたって主体的に学び続ける力を、全ての子供たちに育成することを目的として「学びの変革」に取り組んでいるところでございます。

この取組の中では、「答えがない問い」と向き合い、解決策を探究する学習活動を行っており、児童生徒が自ら考え、判断し、行動し、その結果に責任をもつといった、いわゆる自律の育成につながるものと考えております。

これらのことを実践する教員を育成するために、教員がファシリテーターとして児童生徒の伴走者となることや児童生徒の考えを引き出す「本質的な問い」を設定した授業ができるようになることなどを目指した研修を実施しているところでございます。

今後とも、こうした取組を通して、児童生徒の主体的な学びを促す教育活動の充実を図ってまいります。